

I**歴史総合・日本史探究問題**

- (I) 墾田永年私財法を契機に律令体制は崩壊する，という見方が存在する。しかし現在では，こうした見方は一面的であることが指摘されている。墾田永年私財法の中身と影響について，律令体制との関わりに触れながら，具体的に述べなさい(200 字程度)。
- (II) 12 世紀後半に相次いだ戦乱や飢饉は，仏教界にも大きな影響をあたえ，仏教のあり方を問い直す動きがおこった。その動きに関連する鎌倉時代の僧を 3 人あげ，それぞれどのような教えを説いたか説明し，それらの教えに共通する特色について具体的に述べなさい(200 字程度)。
- (III) 琉球王国は，江戸幕府，中国大陸の王朝それぞれといかなる関係をもったのか，薩摩藩の動向にも触れつつ，具体的に述べなさい(200 字程度)。
- (IV) 日本は 1874 年に台湾に出兵し，清と対立した。台湾が経験した政治的状況について，日本との関係を中心に，日清戦争後から中華人民共和国の成立までの過程を，具体的に述べなさい(200 字程度)。